
三次もののけミュージアム新春企画展の開催について

湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）では、新春企画展として「あそべやあそべ 妖怪おもちゃわ〜るど」を次のとおり開催します。是非ご覧ください。

- 会 期** 令和4年1月4日（火）～令和4年3月8日（火）
※会期中の休館日
毎週水曜日（ただし2月23日は開館）、2月24日（木）
- 内 容** 子どもたちを夢中にさせる様々な“おもちゃ”。妖怪をモチーフにした「妖怪おもちゃ」は、江戸時代に誕生し、双六、カルタ、おもちゃ絵が数多く作られました。どこかユーモラスで、かわいらしい姿の妖怪が描かれた、妖怪おもちゃは子どもたちの心をつかみます。近代に入ると、紙芝居、郷土玩具、メンコ、フィギュアへと広がり、子どもだけでなく大人にも広く受け入れられるようになります。本展では、当館所蔵の江戸時代から現代までの、妖怪をモチーフにした「妖怪おもちゃ」とその関連資料を展示し、時代や社会の変化とともに、私たちの“友”として表現された妖怪たちの姿を紹介します。
- 備 考** 添付資料：企画展ちらし（表・裏）
新型コロナウイルス感染症の拡大によって、開館状況や展示内容に変更が生じる場合があります。最新の情報は当館HPをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先



三次市地域振興部地域振興課
湯本豪一記念日本妖怪博物館（三次もののけミュージアム）
（担当／伏見）

電話番号：0824-69-0111 FAX番号：0824-69-0112

E-mail: mononoke@city.miyoshi.hiroshima.jp

New Year Exhibition

Play and Enjoy! Yokai Toys World

あそびやあそび

新春企画展

妖怪おもちゃ あ〜るど

妖怪
おもしろ



2022.1/4火 ~ 3/8火



湯本豪一記念
日本妖怪博物館
三次ものけミュージアム
Yamamoto Kouichi Memorial JAPAN YOKAI MUSEUM
Miyoshi Mononoke Museum

■開館時間／9:30～17:00(入館は16:30まで) ■休館日／水曜日(ただし2/23は開館)、2/24(木)
 ■入館料／一般600(480)円、高・大学生400(320)円、小・中学生200(160)円
 ※()は20名以上の団体。 ※企画展・常設展は共通のチケットです。
 ※新型コロナウイルス感染症の拡大によって、開館状況や展示内容に変更が生じる場合があります。
 最新情報は当館HPをご確認下さい。

あそびあそび 新春企画展 妖怪おもちゃ あへるど



子どもたちを夢中にさせる様々な「おもちゃ」。妖怪をモチーフにした「妖怪おもちゃ」は、江戸時代に誕生しました。江戸時代後期、妖怪ブームが起こると、人々は畏怖してきた妖怪に親しむようになり、日用品へも妖怪をモチーフに取り入れます。ブームは、おもちゃへも影響をあたえ、双六、カルタ、おもちゃ絵が数多く作られました。どこかユーモラスで、かわいらしい姿の妖怪が描かれた、妖怪おもちゃは子どもたちの心をつかみます。近代に入ると、紙芝居、郷土玩具、メンコ、フィギュアへと広がり、子どもだけでなく大人にも広く受け入れられるようになります。妖怪おもちゃは、今もなお、様々にかたちを変えながら、多くの人に親しまれ続けています。

本展では当館所蔵の江戸時代から現代までの妖怪おもちゃとその関連資料を展示し、時代や社会の変化とともに、私たちの「友」として表現された妖怪たちの姿を紹介します。

新春もののけイベント

- ◆1月4日(火)「もののけミュージアムに初もうで2022」
内容:入館者先着30組に、当館所蔵の「大新板化物飛廻双六」(複製)を配布します。
- ◆2月3日(木)「もののけミュージアムの節分祭2022」
内容:入館者先着30名に、オリジナル「鬼缶バッジ」を配布します。

新春もののけワークショップ「オリジナル人面土鈴をつくろう」

- ◆1月23日(日)13:30~15:30
内容:肉筆本『人面草紙』をモチーフにした、人面型の土鈴に絵付けを行い、オリジナルの人面土鈴をつくります。
講師:当館学芸員
会場:三次地区文化・観光まちづくり交流館 平太郎サロン(博物館となり)
定員:先着30名(小学生以上 ※小学生は保護者の同伴要)
参加費:500円(申込不要)

交通案内

- 広島から
 - ▶JR芸備線快速(広島駅→三次駅)約1時間20分
 - ▶高速バス(広島BC→三次もののけミュージアム)約1時間30分 下車徒歩すぐ
 - ▶自動車(山陽道→中国道経由)約1時間10分
- 福山から
 - ▶JR福塩線(福山駅→三次駅)約2時間45分
 - ▶自動車(山陽道→尾道自動車道経由)約1時間15分
- 松江から
 - ▶自動車(山陰道→松江自動車道経由)約1時間20分
- 三次駅から
 - ▶市街地循環バス「くるるん」(三次駅前→三次もののけミュージアム)約8分 下車徒歩すぐ
 - ▶自動車(約5分)
- 駐車場
 - ▶70台(無料)



湯本豪一記念
日本妖怪博物館
三次もののけミュージアム
Miyoshi Mononoke Museum

〒728-0021 広島県三次市三次町1691-4
TEL.0824-69-0111 FAX.0824-69-0112
<https://miyoshi-mononoke.jp/>



①「紙芝居『毛がぬける』 昭和時代 神港画劇協会
②・③「神戸人形」 明治時代以降
④「化物つくし」 江戸時代
⑤「立版古 かりくりおけ行灯」 慶応4(1868)年 歌川芳藤



同時開催

「日本の妖怪」[稲生物怪録]
冬の常設展▶2021年11月18日(木)~2022年2月1日(火)
春の常設展▶2022年2月3日(木)~5月10日(火)
「チームラボ 妖怪遊園地」▶通年展示中

次回企画展

春の企画展「妖怪のかたち2(仮)」
▶2022年3月10日(木)~6月7日(火)

